

平成 31 年度ログハウス設計コンペ部門応募登録

1 応募登録年月日 平成 31 年 2 月 日

2 応募予定氏名等 グループ名 (個人の場合は不要)

氏 名	年齢	大学	住所(電話等)
1			
2			
3			
4			
4 者以内			

(注) グループ代表者に◎印を付してください。そして電話、メール等記入。またグループ名記入ください。

・併せて外国籍者については、大学等入学年次を明記願います。

ログハウス建築設計コンペ部門応募用紙

1 応募者氏名(グループ名及び代表者名 グループ応募は4者以内)

- ・住所 〒 県 市 区
氏名 大学・院生等・学部、年齢、電話、メール等

・設計作品名

(注)漢字、ひらかな等15字以内とすること。

・応募されるログハウス住宅等の種別を選択する。

(注)設計において、最も適合と想定される構法について○印をつける。

その他工法については、具体的に記入すること。

- ・丸太組構法
- ・軸組構法・縦ログ
- ・その他混構法等 ()

・用途 住宅、別荘、集合住宅、その他・住宅

(注)設計において、最も適合とする用途につい ○印をする

2 魅力あるログハウスの地域モデルとなる地域名

または ログハウス建築推進が今後に期待する地域名

(注)ログハウス設計において、最も適合と想定される地域名を記入する。

3 課題説明書

A4 2枚にまとめて 課題説明書 とする。

1)設計のコンセプト PR ポイント

当該ログハウスは、設計テーマにどのようにアプローチしているのかまとめること。特に表現した技術はどのようなものか。

2)当該ログハウスは、建築見込みとして、スギ等ログ材をどの程度使用するのか。また、その建築工事金額、見込み総額はどのようなか。技術開発を通じた低コスト化など改善の工夫を表現することができる。

3)当該ログハウスは地域振興にどのように貢献するか。

- ・3世帯住宅の視点からのログハウス
- ・居住空間の設計の工夫
- ・山村移住者向けログハウス住宅
- ・応急仮設住宅としてのログハウス

- ・ 集合住宅等ログハウスが地域の中核となること
の仕組み→ 交流の輪創造
- ・ 多世帯住宅としてのログハウスの技術開発
- ・ CLT 等関係事業体とのコラボ事業の実施

などの事例を創造

4)設計図 A1 用紙 1 枚(A3×4 枚も可)

配置図、平面図、パースは最低限として提出すること。

なお、立面図、伏図等は必要により提出することができる。

4) 設計図のデータの提出

建設地

規模

建築用途

延床面積

建築面積

軒高

建物高さ

基礎の底部深さ

構造種別

木造 丸太組構法

基礎 RC 造

設計方針

ログ部材断面詳細

ダボ配置図 などについて列記する。